

第78回教育研究評議会議事録（要録）

平成23. 2. 15（火）13:30～14:13

場所：本部棟5F1会議室

出席者	浅原, 上, 山根, 岡本, 河本, 坂越, 佐藤(正), 西村, 宜名眞, 吉栖, 高田, 大塚, 樫原, 宇田川, 山内, 岡橋, 棚橋, 宮谷, 富岡, 出口, 江幡, 高萩, 川真田, 江坂, 古澤, 小林, 池田, 木下, 吉田, 杉本, 越智, 鎌田, 谷口, 太田, 山本, 相原, 檜山, 澤, 黒田 以上 39人
欠席者	神谷, 佐藤(利), 吉川
オブザーバー	西口, 間田, 坂下, 相田, 高谷, 香川, 松浦, 渡部, 土屋, 藤岡, 渡邊, 西田, 星野, 児島, 森, 山口, 西嶋, 高橋, 坂田, 三井, 竹内

(議事)

1. 名誉教授の選考について ----- 別紙1  
(学長提案・羽田人事グループリーダー説明)

広島大学名誉教授称号授与規則に基づく本学の退職(予定)教授に対する名誉教授の選考について、投票の結果、選考対象者9名に対して、名誉教授の称号を授与することとした。

2. 9月卒業・修了者の学位記授与式について ----- 別紙2  
(学長提案・説明)

国際化の進展等により、9月卒業・修了者が増加している状況等を踏まえ、平成23年度から9月卒業・修了者を対象とした全課程の学位記授与式を9月に挙行することについて、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. 広島大学教養教育科目履修規則の制定について ----- 別紙3  
(上理事・副学長(教養教育本部長)提案・説明)

教養教育改革の骨子(第72回教育研究評議会(平成22年7月20日承認))に基づき、教養教育科目の履修等に関し必要な事項を定めるため、現行規則を廃止し、「広島大学教養教育科目履修規則」を制定することについて、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付で制定の上、平成23年4月1日から施行することとした。

4. 教員が有する学位及び業績に関する情報の公表義務化への対応について ---- 別紙4  
(河本理事(財務・総務担当)提案・説明)

学校教育法施行規則が一部改正(平成22年6月15日)され、平成23年4月から大学における教育研究活動の情報の公表が義務化されたことに伴う、教員が有する学位及び業績に関する情報の公表の方法及び公表を義務化する情報項目について、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告)

1. 平成23年度一般入試個別学力検査の志願状況について ----- 資料1  
(上理事・副学長(教育担当)報告)

平成23年度一般入試個別学力検査の志願状況について、前期・後期日程別、学部・学科等別の志願者数等について、志願者数は昨年より約1割増加し、過去10年間で最多の志願者数となったが、今後とも一層活発で実効のある学生募集活動・広報に努めていく旨の報告があった。

2. 平成25年度入学者選抜の基本方針について ----- 資料2  
(上理事・副学長(教育担当)報告)

学部長をメンバーとする「入試連絡会議WG(座長:上理事・副学長(教育担当))」において、3回にわたって協議を重ね、検討した平成25年度入学者選抜の基本方針について

報告があった。

3. 研究室図書貸出の見直しについて ----- 資料3  
(佐藤副学長(図書館担当)報告)

図書資産として図書館が管理を行うこととしている教育研究用に購入する図書資料について、研究室図書貸出を見直し、平成23年度から研究室配置資料の貸出と点検を実施することにより、図書資産管理の改善を図りたい旨の報告があった。

4. 学位論文(博士)の学術情報リポジトリ登録に係る手続きについて ----- 資料4  
(佐藤副学長(図書館担当)報告)

本学の重要な研究成果である学位論文(博士)のリポジトリへの登録率を向上させ、組織的な収集・保存を図るため、リポジトリ登録に係る手続きについて、現行の個別依頼方式から、審査時に電子公開の可否を尋ねる方式に改める旨の報告があった。

また、本見直しにより、特許出願等に関わる制約条件の確認も同時に実施できるので、各研究科において、個別事情にあわせた実務運用を検討願いたい旨の協力要請があった。

5. 『広大システム改革による女性研究者活躍促進』シンポジウムの開催について - 資料5  
(河本理事(財務・総務担当)報告)

理工農系の女性教員の採用や活躍を促進する取組みの一環として、女性研究者のこれまで以上の活躍が社会にとってなぜ必要なのかについて考え、社会に広く発信するため、『広大システム改革による女性研究者活躍促進』シンポジウムを開催することについて報告があった。

併せて、本シンポジウムは本学の全教職員及び学生が対象としているので、各部局等において周知いただき、構成員の参加に配慮願いたい旨の依頼があった。

(資料配付による報告)

次の各事項については、配付資料をもって報告に代えた。

1. 各種表彰等の受賞者について ----- 配付資料1  
(財務・総務室)

以上(資料添付略)